

## ラボ・センター紹介

## イノベティブデザインセンター

(Innovative Design Center) 公式サイト: ▶ <http://lab.sdm.keio.ac.jp/idc/>

代表 前野 隆司 教授

メンバー 春山真一郎 教授、神武直彦 准教授、白坂成功 准教授、保井俊之 特任教授  
石橋金徳 研究員、櫻井智明 研究員、早田吉伸 研究員、高峯聡一郎 研究員  
富田欣和 研究員、中島円 研究員、野村真也 研究員、八木田寛之 研究員 他



## SYSTEM MEET DESIGN — ともに世界を変えませんか？

## イノベティブなシステムデザインのための協働の場

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属SDM研究所イノベティブデザインセンターでは、デザイン思考に基づくワークショップ型デザインプロジェクトの教育・研究活動を行っています。まず、多様なステークホルダーによるワークショップ型の協働・連携に基づき、次代をイノベートする新しい技術システム・社会システムのデザインを実践しています。すなわち、システムデザイン・マネジメント研究科における学生の教育から、企業での研修の開催、外部向け

のワークショップの主催、フューチャーセンターやデザイン思考を実践する大学・企業・研究機関・自治体との連携など、様々な活動を行っています。また、協働型デザインプロジェクトの方法論や手法の研究も行い、本分野の学問の発展にも貢献しています。今後も、より良い未来をデザインしようと考えておられる方々との連携を推進し、イノベティブデザインの活動を世に広めていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願いいたします。

## システム × デザイン = イノベーション

あらゆるシステムが大規模・複雑化し、問題解決が困難化する現代社会において、システムズエンジニアリングやシステム思考など、ものごとや社会全体をシステムとして俯瞰的に捉え、全体統合的な解決策を精緻にデザインするための「木を見て森も見る」方法論が注目されています。

一方、現代社会の閉塞感を打開するために、エンジニアリングの限界を超え、デザイナーやアーティストのような自由な発想で、協働や連携に基づき社会のニーズに合致したクリエイティブ&イノベティブなデザインを自らの問題として実現するデザイン思考が注目されています。

システムとの視点と、デザインの発想。関係性と確実性を重視する前者と、創造性や感動を重視する後者は、一般に、相反するものと考えられてきました。これに対し、慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科では、両者を両立する独自の方法論を発展させてきました。

自由な発想で創造するデザイン思考と、世界をシステム的に俯瞰し、システムティックに新たな解をデザインし、精緻にデザイン解の検証まで行うシステムズエンジニアリング。両者を両立することにより、クリエイティブ&イノベティブかつ精緻でリアルなデザインが可能となります。

## EVERYBODY'S FUTURE — 技術、サービスから社会のデザインまで

## あらゆるシステムを革新するSDMのデザイン思考

我々のイノベティブデザインの対象は、技術システム、サービスシステム、ビジネスモデルから、組織デザイン、コミュニティーデザイン、政策デザインまで、多岐にわたりますが、いずれも以下の考え方に則ってデザインされることが特徴です。

- 多様なステークホルダーの協働に基づく、集合知を生かしたイノベティブなデザイン
- 哲学(フィロソフィー)、観察(エスノグラフィ)、メタ思考、発想法、プロジェクトマネジメントを重視した、統合型デザイン

- システムズエンジニアリングのVモデルに則った、システムティックで確実なデザイン
- プレインストーミング、マインドマップ、KJ法、CVCA、WCA、OPM、Value Graph、Pugh Concept Selectionなどの多様なフレームワークや手法に基づく緻密なデザイン

私たちは、新しくイノベティブなデザインにより、より良い社会を築くこと、そして、そのための人材を育成することを目指しています。

## BEYOND ACADEMIA — 教育・研修から社会活動まで

## 大学の枠を超え、社会貢献の拠点に

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科では、2008年の研究科発足以来、Stanford大学、MIT、TUDelft等と連携し、企業や自治体の方々の参加のもと、修士課程必修科目「デザインプロジェクト」の教育を行ってきました。同時に、デザインプロジェクト教育のあり方や方法論・手法開発に関する研究を行ってきました。また、2010年以来、教育・研究成果を生かし、地方自治体、企業、他大学、フューチャーセンター等との連携のもと、全国でワークショップや講演会、講習会の開催を行ってきました。さらに、企業におけるデザ

イン思考研修も行ってきました。

これらの活動を一貫して行うために、2011年にシステムデザイン・マネジメント研究科附属SDM研究所内にイノベティブデザインセンターを設立し、協働に基づくイノベティブデザインに関する教育、研究、研修、ワークショップ等を統合的に行っています。

特に、自治体やNPOとの連携活動を行ってきましたSDM研究所ソーシャルデザインセンター(SDC) (<http://lab.sdm.keio.ac.jp/sdc/>) とは密に連携しながら活動を行っています。



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属 SDM 研究所

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾大学 協生館  
Tel: 045-564-2518 Fax: 045-562-3502 E-mail: [sdm@info.keio.ac.jp](mailto:sdm@info.keio.ac.jp)

**SDM**  
System Design and Management